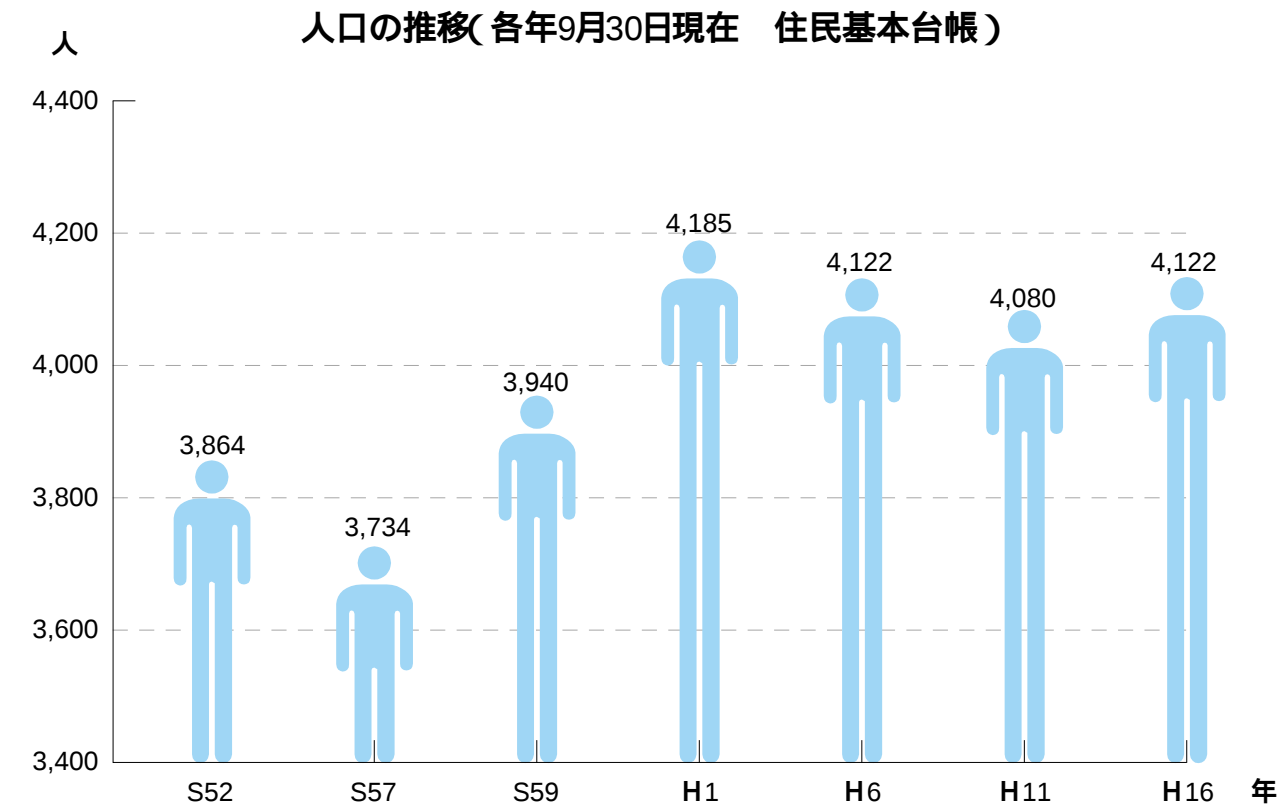


1 中札内村の現状

人口

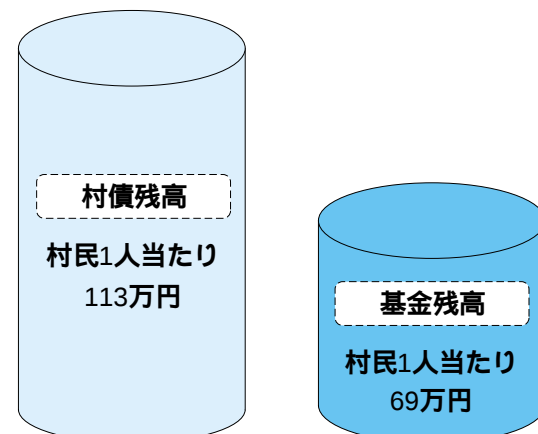
4,100人前後を維持し、概ね横ばいで推移しています。高齢化率は21.4パーセント（平成16年9月末）で、上昇の傾向にあります。



財政

中札内村では、大規模な建設事業が終了していることや、繰上償還による公債費の削減や人件費の削減などに取り組んでいますが、経常収支比率は危険ラインには達していないものの76.3パーセント（平成15年度）と、上昇傾向にあります。

村債 借入金 残高	一般会計	46億4,031万円
基金 貯金 残高	一般会計	28億4,300万円
	財政調整基金	9億9,100万円
	減債基金	3億4,600万円
	特定目的基金	15億 600万円
その他	土地開発基金	2億3,900万円
	備荒資金組合納付金	
	普通	8,700万円
	超過	2億 300万円



主な財政指標の推移（一般会計）

（単位：％）

項 目	昭和63年度	平成5年度	平成10年度	平成15年度
経常収支比率 1	67.1	57.8	68.5	76.3
公債費比率 2	14.3	8.3	11.8	12.1
公債費負担比率 3	20.9	13.4	14.2	21.7
起債制限比率 4	15.4	8.5	6.8	1.1
債務負担行為比率	6.5	2.9	4.2	1.7
地方債残高	29億1,400万円	36億 800万円	54億5,400万円	46億4,000万円
地方債元利償還額	5億 700万円	5億1,700万円	5億7,000万円	8億5,500万円
財政調整基金残高	2億5,100万円	3億3,300万円	8億 800万円	9億9,100万円
減債基金残高	4,200万円	1億5,500万円	8億5,800万円	3億4,600万円
特定目的基金残高	1億6,700万円	17億1,600万円	14億9,700万円	15億 600万円
備荒資金組合 納付金残高	普通	5,600万円	7,200万円	8,100万円
	超過	—	—	2億 280万円

（百万円未満四捨五入）

1 経常収支比率 道内212市町村中ベスト8位
毎年決まって入る収入に占める決まって支出する経費の割合。低いほど自由に使えるお金の割合が多く、健全。

3 公債費負担比率 道内212市町村中ベスト104位
借金の返済に充てた一般財源の、一般財源総額に占める割合。この比率が15%を超えると警戒ラインで、20%を超える状況が続くと財政運営が厳しいとされている。

2 公債費比率 道内212市町村中ベスト28位
借金の返済に充てた一般財源の、標準財政規模（平成15年度で約23億7,000万円）に対する割合。20%を超えると一般単独事業債などの起債が制限される。

4 起債制限比率 道内212市町村中ベスト2位
公債費に充てた一般財源から交付税の事業費補正で算入された公債費を除いた額の、標準財政規模に対する割合。過去3年間の平均値をとって算出する。
15%が警戒ラインで、20%を超えると一般単独事業債等の起債が制限される。

行政体制

村の職員数は昭和62年の93人をピークに、平成11年度まで90人前後の横ばいで推移していましたが、平成16年には79名に減少しています。

